

ポピヨドン®スクラブ7.5%

500mL

- 3.妊婦、産婦、授乳婦等への投与
妊娠中及び授乳中の婦人には、長期にわたる広範囲の使用を避けること。
- 4.臨床検査結果に及ぼす影響
酸化反応を利用した潜血試験において、本剤が検体に混入すると偽陽性を示すことがある。
- 5.適用上の注意
(1) 使用部位
ア) 損傷・創傷皮膚及び粘膜には使用しないこと。
イ) 経口投与しないこと。
(2) 使用時
ア) 眼に入らないように注意すること。入った場合は、水でよく洗い流すこと。
イ) 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。
ウ) 電気的な絶縁性をもっているため、電気メスを使用する場合には、本剤が対極板と皮膚の間に入らないように注意すること。
- 6.その他の注意
(1) ポピドンヨード製剤を新生児に使用し、一過性の甲状腺機能低下を起こしたとの報告がある。

【薬効薬理】

- 1.本剤は無菌試験に適合した外用殺菌消毒剤である。
有効成分であるポピドンヨードはポリビニルピロリドンとヨウ素の錯化合物で、ヨウ素を遊離することにより殺菌作用を示し、その作用は持続的である。抗菌スペクトルは広く、グラム陽性菌・陰性菌、真菌、結核菌及びHBV、HIVを含む一部のウイルスに有効である。また抗生物質耐性菌にも有効である。
- 2.生物学的同定性
ポピヨドンスクラブ7.5%と標準製剤を任意に希釈し菌液と接触させたとき、両剤の生存菌数の経時的変化には相関がみられ、生物学的同定性が認められた。

【取扱上の注意】

- 1.衣類に付いた場合は水で容易に洗い落とせる。また、チオ硫酸ナトリウム溶液で脱色できる。
- 2.安定性試験
最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度75%、6ヵ月)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、ポピヨドンスクラブ7.5%は通常の市場の流通下において3年間安定であることが推測された。

【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部
東京都中野区中央5-1-10

※  キャップ:PP
ボトル:PE
ラベル:PS

202104

開封日

年 月 日

無菌医薬品

販売

※2018年 9月改訂(第8版)
※2015年 11月改訂(第7版)

外用殺菌消毒剤

ポピヨドン® スクラブ7.5%

Popiyodon Scrub 7.5%
ポピドンヨード製剤

500mL

日本標準商品分類番号
872612

承認番号 21400AMZ00307000
薬価収載 2002年 7月
販売開始 2002年 7月
再評価結果 1982年 8月

調剤



本剤の適量を用い
少量の水を加えて摩擦し
よく泡立たせたのち
流水で洗う

貯法:直射日光を避けて室温保存
使用期限:ラベルに記載

製造
番号
使用
期限



ヨシダ製薬

製造販売元
吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951

ポピヨドン®スクラブ7.5%

500mL

※【組成・性状】

1.組成

本剤 1mL中にポピドンヨード75mg(有効ヨウ素として7.5mg)を含有する。
添加物としてポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル硫酸アンモニウム、
ラウロマクロゴール、ラウリン酸ジエタノールアミド、モノラウリン酸ポリエチ
レングリコール、ヨウ化ナトリウム、ヨウ化カリウム、pH調整剤を含有する。

2.製剤の性状

本剤は黒褐色の粘性の液である。

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒。

【用法・用量】

1.手指・皮膚の消毒

本剤の適量を用い、少量の水を加えて摩擦し、よく泡立たせたのち、流水で洗う。

2.手術部位(手術野)の皮膚の消毒

本剤を塗布するか、又は少量の水を加えて摩擦し、泡立たせたのち、滅菌ガー
ゼで拭う。

【使用上の注意】

1.慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)

- 1) 本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者
2) 甲状腺機能に異常のある患者〔血中ヨウ素の調節ができず甲状腺ホルモ
ン関連物質に影響を与えるおそれがある。〕

2.副作用

症例数2386例中副作用発現は8例0.34%であり、その内容は接触皮膚炎
4例、痒痒2例、発疹1例、発赤増強1例であった。(再評価結果)

(1) 重大な副作用

ショック、アナフィラキシー(呼吸困難、不快感、浮腫、潮紅、尋麻疹等)
(0.1%未満) があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が
認められた場合には、直ちに使用を中止し適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

種類/頻度	0.1%未満
過敏症(注)	発疹等
皮膚	接触皮膚炎、痒痒感、灼熱感、皮膚潰瘍
甲状腺	血中甲状腺ホルモン値(T3、T4値等)の上昇 あるいは低下などの甲状腺機能異常

(注) 症状があらわれた場合には、使用を中止すること。